

竹垣セット29型 施工マニュアル

(板垣セット29型 50型) 共通

部材表

支柱（共通部材）	
支柱  60角・80角	支柱キャップ  Bタイプ

29型 よしの		50型 ベルード	
杉板よしの  ブラック・ブラウン・オーク	シントラスビス 4×25mm  よしのカラーにより異なります。	ベルード  ホワイト・グレー・ブラウン	シントラスビス 4×25mm 

一般的な横板張（片面）の施工部材になります。

使用する板材について

本製品では、「杉板よしの」または「ベルード」のいずれかの板材を使用します。
 施工にあたっては、選定された板材に応じて以下の手順に従ってください。

板垣セット29型

杉板よしの 1, 800mm
ベルード 2, 000mm

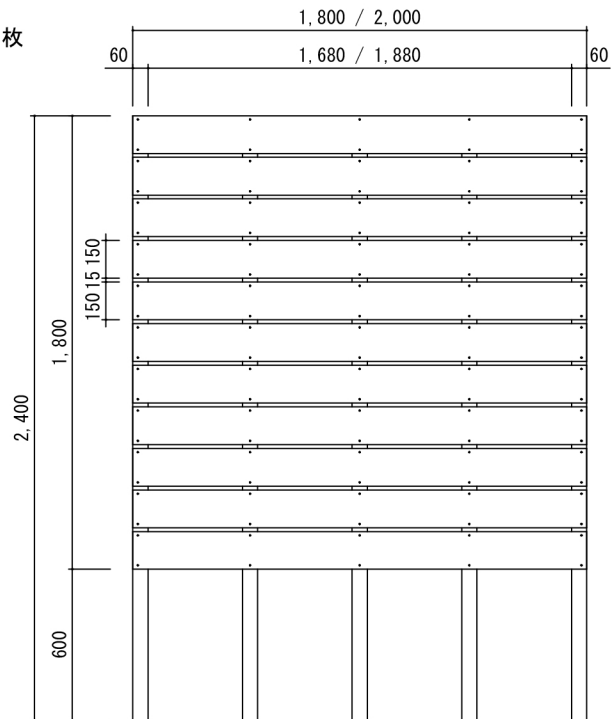
※ 使用する板材について 本製品では

「杉板よしの」または「ベルード」のいずれかの板材を使用します。

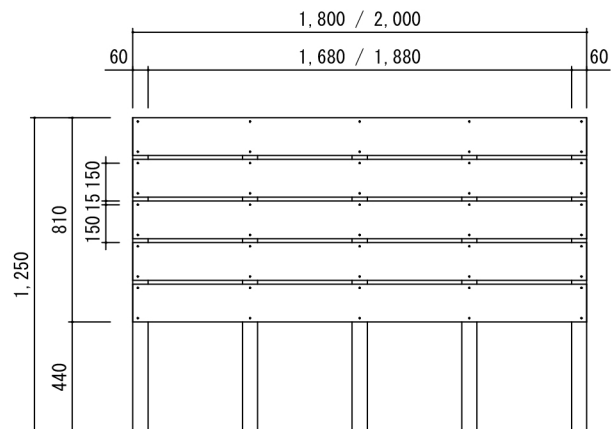
施工にあたっては、選定された板材に応じて以下の手順に従ってください。

1 / 3

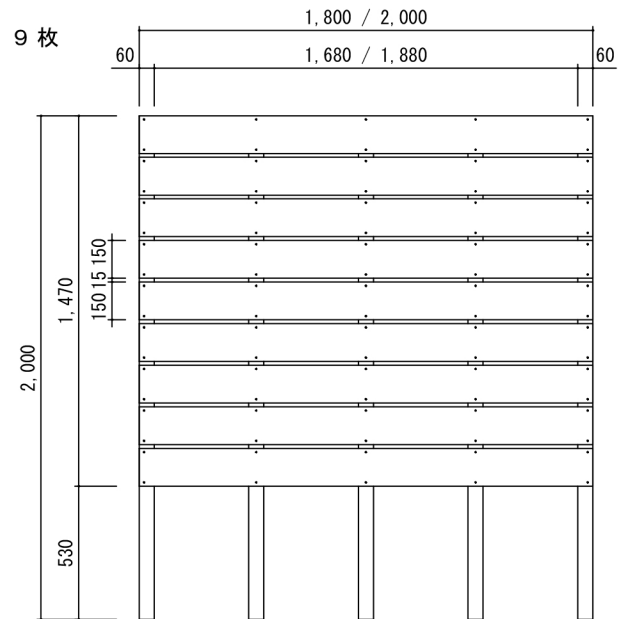
板 11枚



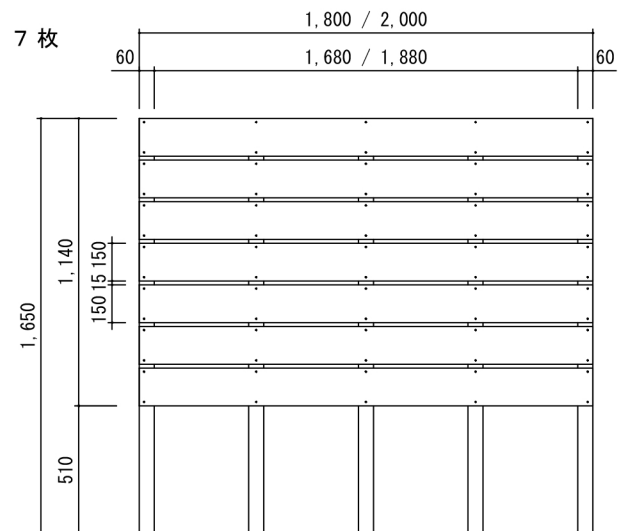
板 5枚



板 9枚



板 7枚



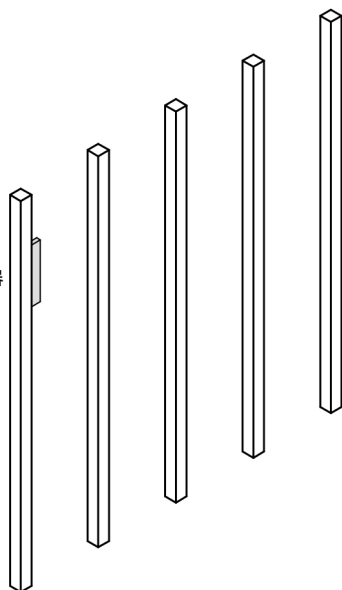
①



① 支柱設置の前に支柱キャップを付属ビスで取り付けてください。

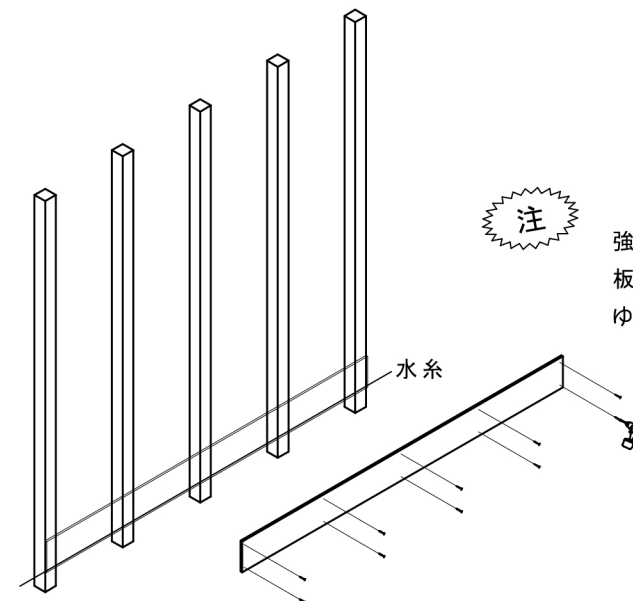
②

水平器



② 施工図面などを参考にしながら支柱が水平・垂直になるよう確認し所定の位置にしっかりと固定してください。

③



注

強くビスを回すと板にくいこみます
ゆっくりといねいに

③ 板材の下段取り付け位置を水系などでマーキングし
板材をシントラスビス（4×25）で取り付けます。

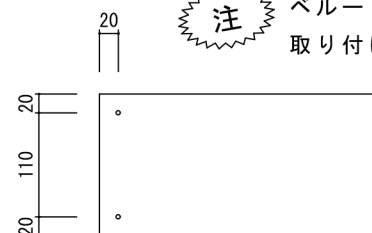
※ 取り付けの際は、必ず水平を確認し、支柱の
天端と板材の天端が揃うようご注意ください。

板材の幅は150mmですが、製作誤差が生じる場合があります。
取り付け時は寸法をご確認ください。

アルミ部材に、下穴（直径約4.5mm）を開け済みの板材を
取り付ける際は、アルミ側に直径3.2mmの下穴を開け
電動ドライバーでビスを締め付けてください。

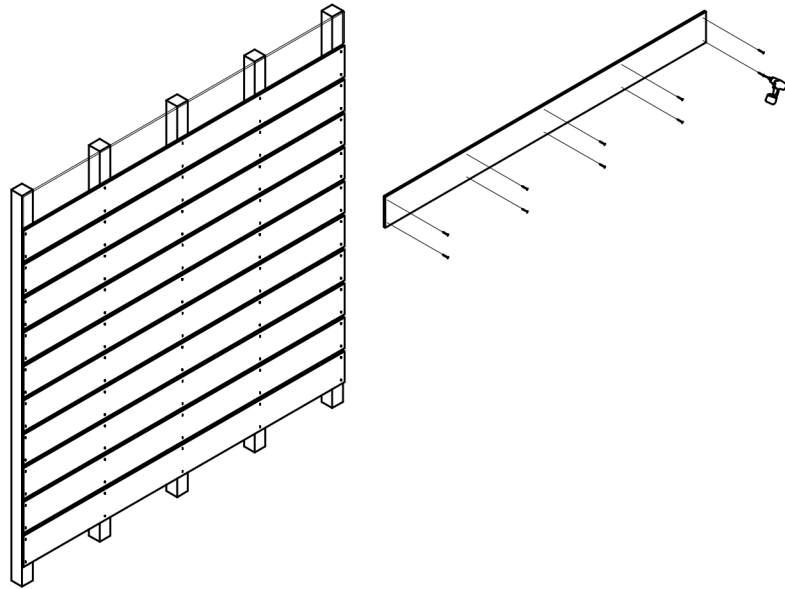
注

ベルードには順目・逆目の向きがあります。
取り付け方向に注意してください。



ビス取付け位置については、事前に杉板よしのへ
直径約4.5mmの下穴を開けてください。

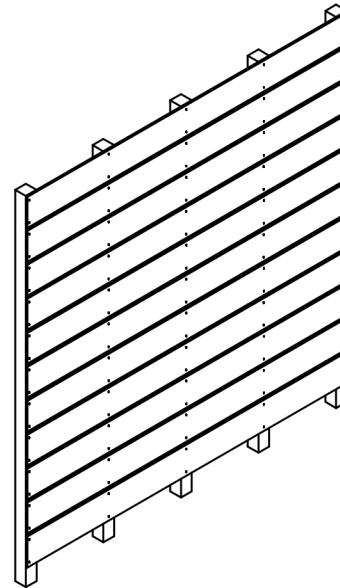
④



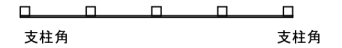
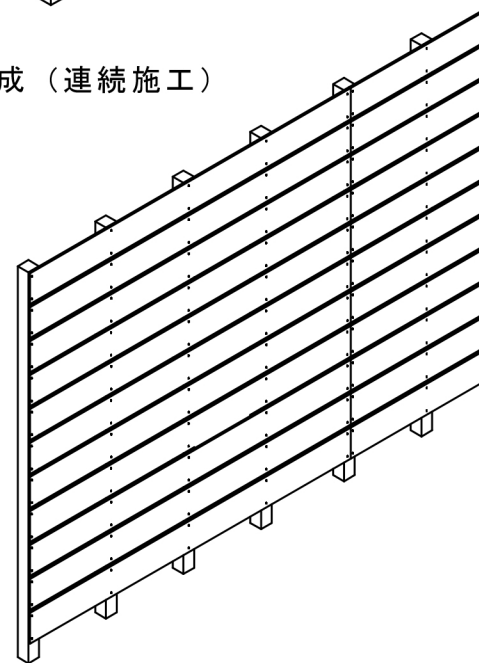
- ④ 板材は下から順に、隙間をあけて
シントラスビス（4×25）で取り付けてください。

※ 板材を取り付ける際は、あらかじめ電動ドリルなどで
下穴を開け、電動ドライバーで取り付けてください。
下穴（直径3.2mm）

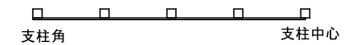
完成



完成（連続施工）



支柱が隠れるように、板材の端を支柱の角に合わせて取り付けてください。



板材の接続部分が支柱の中心にくるように
取り付けてください。